

TEISO TOYOKA NEWS

2016年4月号 VOL.87

企画・発行：(株)テイソートヨカ 四日市技術研究所
掲載している記事の無断使用を禁じます。

〈URL〉 <http://www.teisotoyoka.com> 〈E-mail〉 info@teisotoyoka.com

ユスリカ



写真1: 蚊柱
(ユスリカの群飛)

今回は、前回ご紹介したハエ目の中で最も普通に見られるのに意外と知名度が低い“ユスリカ”という虫をご紹介します！

夕方になると電柱や垣根の脇、人の頭の上などで小さい虫が集まって飛んでいる様子を見かけることはありませんか？これは「頭虫」や「脳食い虫」と呼ばれていますが、一般には「蚊柱」といいます(写真1)。こうした蚊柱は、蚊やユスリカ、ガガンボ類などによるもので、メスと交尾をするためにオスが集まってできたものです。専門的には蚊柱のことを「群飛」と呼び、蚊の群飛とか、ユスリカの群飛など呼びます。ユスリカの群飛は、朝方や日が沈みかけた時間帯に気象条件が安定していると、水辺や垣根の脇、車のボンネットの上などに作られます。また、ユスリカの種類によりますが、群飛は30分から1時間程度でなくなります。

ユスリカについてはこれまでの記事で何度か少し触れたことがありますが、一言で言うと、「どこにでもいる小型のハエ」です。どこにでも、というのは、海、川、山、そしてヒマラヤの標高5,600mの氷河、南極、乾燥した地域など、本当にどこにでも、です。水深330mの光の届かない湖底から幼虫が見つかった例もありますし、温泉地でも生育できる種類もいます。

ユスリカは蚊と似ていて、胴体や脚、翅が細長い形をしているため、蚊と間違えられやすい不憫な虫です。蚊と同じくらいの大サイズのユスリカもいれば、1mmほどの小さなユスリカもいます。ユスリカの成虫は口器が退化しているため餌を摂りませんし、花の蜜を吸う種類はいますが吸血はしないのでご安心を。蚊との見分け方のひとつに、壁にとまった時の姿勢が挙げられます。蚊は後脚を壁から離してとまりますが、ユスリカは前脚を壁から離してとまります(写真2)。

前述したように、ほとんどのユスリカの成虫は餌を摂らないので成虫の寿命は1日から数日と短命です。幼虫の多くの種類は水中のデトリタス(有機残渣)や藻類を餌にしているため、水質浄化の役割も担っています。肉食性や雑食性、植食性のユスリカもいますし、他の水生昆虫に寄生するユスリカもいます。ユスリカの幼虫の多くは水辺に生息していますが、陸生の種類もいます。

ユスリカは他の動物の重要な餌となり食物連鎖の底辺を支えていることから、生態系にとって重要な存在です。しかし、ユスリカが大量発生すると私たちの生活に支障をきたす場合もあります。ユスリカの死骸が乾燥し粉々になって飛散したものを、人が吸入して気管支喘息を引き起こすことがありますし、小さいユスリカが目や口に入って炎症を起こすこともあります。

ユスリカの発生源は広域の場合が多いので、環境管理や屋内への侵入防止対策に焦点をおきましょう。(H.M.)



今月のオススメ 電池で動くコンパクトな業務用飛翔昆虫防除器 STRONTEC®

虫の活動が活発になってきましたね。蚊やユスリカなどの灯火に集まる虫が目立ち始める時期です。先月につづき、室内で使う業務用飛翔性昆虫防除器「STRONTEC®」をご紹介します。

本製品は液剤を微粒子として拡散させる特許技術を活用することで、より高い防虫効果を発揮します。有効成分はピレスロイド系のプロフルトリンというもので、昆虫に対して速効性があり、分解性が高く残留も少ないため、人や環境に対する安全性が高いという特徴があります。

ホテルや飲食店などでの「防除器を目立たせたくない」「景観を損ねたくない」といったご要望も、このSTRONTEC®なら一気に解決！本製品はコンパクトかつスリムなデザイン(高さ20cm×幅4cm)で、色もホワイト調なので悪目立ちしません。さらに、微粒子として液剤を拡散するので、本体からは目に見えるような煙は出ません。

壁に設置する際も、ネジ止めまたは両面テープで簡単に取り付けることができます。効果は単3型乾電池2本で最長3ヶ月間持続し、コンセントなどの電源を必要としないため、設置場所にも困りません。

STRONTEC®に関するお問い合わせはテイソートヨカ(TEL: 052-891-8311)まで！



メルマガ会員募集中！

自然の復元力 Vol. 67

この原稿を書き始めたとき、熊本大地震の報に接しました。そして、4月14日から熊本地方や大分県まで連続的に大きな地震が頻りに続いています。このような継続的な地震の発生は過去に例がないもので大変驚かされます。一日も早い地震の終焉を願い、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、今月は昆虫の生き残り戦略-3:「群れ」のつづきです。

生き残り戦略-3:群れ-2

昆虫が群れることは、外敵から身を守り、餌を効率的に摂取するなど昆虫の生き残り戦略では非常に重要な行動です。今回は、真社会性の昆虫の群れについて考えてみることにします。

真社会性の昆虫の中でとりわけミツバチが高度な社会システムを進化させていますが、中でも生活の分業体制を発達させていることに驚かされます。羽化したばかりの働き蜂は、まず、掃除係になり、やがて幼虫育児係、その後花粉や蜜集めの外勤あるいは侵入者の監視をする門番の役目を持つなど、加齢に伴って仕事が変わっていき、労働に明け暮れ、約1か月の短い一生を終えます。巣には女王1匹に働き蜂が5千~2万匹棲み、女王は3年間生きて、毎日約2千個の卵を産みます。働き蜂はみな忙しく働いているかと思うそうではなく、アリの世界と同様、ポーズとして働いていない個体も存在しているようです。

ミツバチの働き蜂は、採餌能力を進化させています。即ち、採餌場所までの距離と方角をコード化して仲間に伝えるシステムを進化・構築しています。目印となる地理学上の特徴物や目印、その場所までの距離、方角について記憶し、加えて花の香り・色・形、そして蜜、花粉についての情報も併せ、コード化する能力を持っています。その上、これらの情報を仲間の働き蜂に尻振りダンスによって教えるシステムを構築しています。これらは、ミツバチのみの進化であり、餌場の蜜を質、量、距離(方角も要素に加えた)の三要素で評価するというシステムを作り上げた、驚くべき進化の結果といえます。

真社会性昆虫には、群れとしての協調行動がみられます。これを「群知能」といいます。上記のミツバチの採餌行動も群知能による成果のひとつとみなせます。

もう一つの代表的な真社会性昆虫のアリはどうでしょう。翅を捨てたため地表を歩き回ることしかできませんし、視覚もそれほど発達していません。しかし、触覚の化学センサーを発達させ、道標ホルモンを利用して、餌場に行くルートを最短距離に修正する群知能を発達させています。餌を探し回っているアリが、別のアリの残した道標フェロモンを辿り、次第に餌場への近道を探し出して、アリが餌場と巣との間を、行列を作って行動するようになるのが観察されます。このような道標フェロモンも群知能で生まれた進化と思われます。

アリは昆虫類全体の中で、最も繁栄している昆虫と考えられます。アリの繁栄は社会性を進化させたことによるところが大きく、社会的な組織力を持つことによって、社会生活を営まない単独性の昆虫との生存競争に勝っているといえるからでしょう。(Sin)

参考文献:「昆虫未来学」藤崎憲治(2010)、「昆虫たちの生き残り戦略」安富和男(2002)



シロアリ対策のご依頼は弊社まで!!!

暖かい日が増え、シロアリの活動も活発になってきました。築2年も経っていない筆者の家で羽アリの翅が数枚見つかかり、愕然としています…。シロアリは普段私たちの目に触れない場所にいますが、春から夏の季節になると、交尾をするために羽アリが巣から集団で飛び立ちます。家の中や外壁あたりから右の写真のような羽アリができれば要注意です。

弊社ではシロアリの営巣箇所を直接たたくだけではなく、地面に潜伏するシロアリを調査してシロアリ被害拡大の予防も行うことができます。

シロアリ被害でお困りの方、シロアリ調査ご希望の方はテイスートヨカ(TEL: 052-891-8311)まで!(見積無料です)



ヤマトシロアリ有翅虫



Eco Friendly Pest Management
自然にやさしい総合的有害生物管理
株式会社テイスートヨカ

IPM・コンサルティング・異物同定分析
有害生物(ネズミ、ゴキブリ等)管理・ノラバト飛来防止施工

〈URL〉 <http://www.teisotoyoka.com> 〈E-mail〉 info-teiso@teisotoyoka.com

本社・名古屋東営業所	〒468-0045	名古屋市天白区野並 2 丁目 334 番地の 2	TEL 052-891-8311	FAX 052-891-8440
名古屋西営業所	〒453-0818	名古屋市中村区千成通 4 丁目 18 番地	TEL 052-482-6591	FAX 052-482-8778
三重営業所	〒510-0863	三重県四日市市大字塩浜 4005 番地 1	TEL 059-345-3571	FAX 059-345-3572
岐阜営業所	〒501-6264	岐阜県羽島市小熊町島 4 丁目 61 番	TEL 058-392-6454	FAX 058-392-6407
北陸営業所	〒920-0356	石川県金沢市専光寺町夕 47 番地 1	TEL 076-266-6474	FAX 076-267-6480
富山営業所	〒939-8261	富山県富山市萩原 42 番地 1	TEL 076-481-6474	FAX 076-481-6471
新潟営業所	〒950-0993	新潟県新潟市中央区上所中 2 丁目 1 番 7 号	TEL 025-283-6474	FAX 025-283-6497
四日市技術研究所	〒510-0863	三重県四日市市大字塩浜 4005 番地 1	TEL 059-325-6431	FAX 059-325-6430